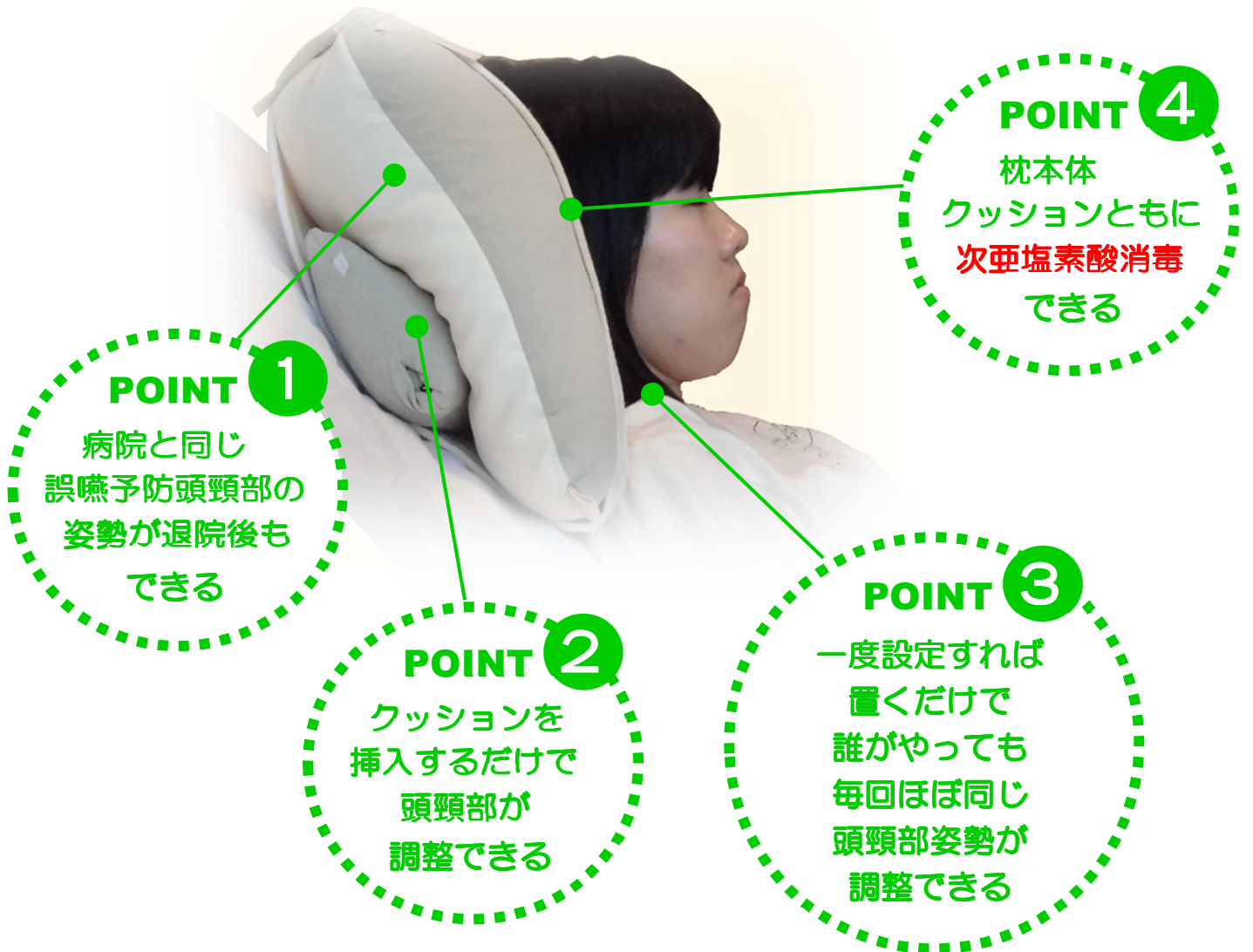


頸部前屈姿勢には

イージースワロー3045



従来の枕やクッション、タオルではしにくかった
誤嚥予防頭頸部姿勢を保つ

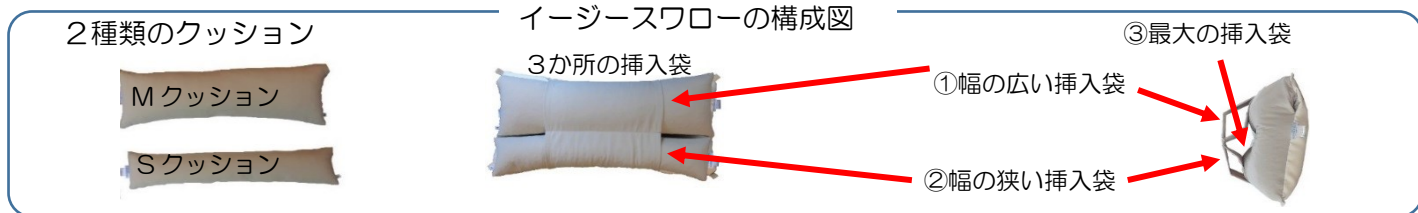
枕+2つのクッションを組み合わせると簡単に姿勢調整ができる

「枕をたかくして、あごをひいて」
最も一般的な誤嚥予防頭頸部姿勢ができます。



イージースワローの頸部前屈調整方法

頸部前屈は、枕本体、Sクッション、Mクッション、市販タオルを使い**5つの基本パターン**で対応。



パターン名	挿入力所ともの	枕の傾き
パターンⅠ ①最大の挿入袋にSクッションを挿入 タオルを①、②などに追加し微調整する。	③ Sクッション	
パターンⅡ ①幅の広い挿入袋にSクッションを挿入 ②幅の狭い挿入袋に3つ折にしたタオルを挿入 タオルを外してSクッションだけで使用したり、タオルを①、②、③などに追加し微調整する。	① Sクッション ② タオル	
パターンⅢ ①幅の広い挿入袋にMクッションを挿入 ②幅の狭い挿入袋に3つ折にしたタオルを挿入 タオルを外してMクッションだけで使用したり、タオルを②、③などに追加し微調整する。	① Mクッション ② タオル	
パターンⅣ ②幅の狭い挿入袋に3つ折にしたタオルを挿入 ③最大の挿入袋にMクッションを挿入 Mクッションの位置をずらしたり タオルを②、③などに追加し微調整する。	③ Mクッション ② タオル	
パターンⅤ ①幅の広い挿入袋にMクッションを挿入 ②幅の狭い挿入袋にSクッションを挿入 タオルを③に追加し微調整する。	① Mクッション ② Sクッション	

パターンⅤの使用例



パターンⅠの使用例



誤嚥防止の目安は、あごの先端と胸との間が指4本程度です。

- 枕の下にクッションやタオルを敷く調整と同じ感覚で調整できます。
- 一度調整すると次からは置くだけです。
- 微調整は、枕と首の隙間を埋めるなどタオル1枚の調整で行えます。
- 挿入クッションは、食事中に抜けません。保管中も抜かない限り枕の傾き形状は変わりません。

専用のマジックテープ付き枕カバーとベッド取付シートでイージースワローはずれ落ちません。



マジックテープ付き枕カバー
590×900mm



ベッド取付シート
270×700mm
(表面：ビニールレザー、裏面：ストップシート)

●ベッド取付シートにメスマジックテープに枕カバーのオスマジックテープを取付け余ったシート部分をマットレスの下に差し込むと、ベッド上でイージースワローはずれ落ちません。



使用しないときは、ベッド取付シートをイージースワローに巻き付けて保管

●ベッド取付シートをリクライニング車いすに引っ掛けて使うと、マジックテープを外さなくて上下の位置決めや保管が楽になります。



●背もたれのメスマジックテープに枕カバーのオスマジックテープを直接取付けることができます



お問い合わせは
株式会社甲南医療器研究所
TEL078-651-3819
<http://easyswallow.jp/>